## 令和4年度 岐阜市立青山中学校 学校経営の全体構想

#### 岐阜市教育大綱【基本方針】

【学校の教育目標】

学校·家庭·地域の誰もが生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね、一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する

生活を見つめ自ら創り出す生徒 ~目標·努力·発見~

### ○規律ある美しい学校

- ◆生徒会活動の充実・・・自治力の育成
- ◆心の込もった掃除、美しい言葉遣い
- ◆「動と静」のメリハリ
- ◆心を育てる美しい環境づくり
- ◆「きまり」より「信頼関係」で動く生徒 ・・・自信と誇り

人とつながる(人間関係形成力)

仲間とかかわり合う

#### ○温かく元気あふれる学校

- ◆心を込めた挨拶・気持ちの良い返事
- ◆自己肯定感・自己有用感・自尊感情の醸成
- ◆所属感・成就感を味わう学級づくりや活動
- ◆自らの生き方を問い、自他をかけがえのない 存在として受け止め合う。(高い人権意識)
- ◆道徳教育の推進 人を思いやる

## 仲間を大切にする

### 自己有用感

#### 規律

## ◎授業を大切にする学校

- ◆「分かった」「できた」と実感でき、力が身に付く授業 基礎的基本的な知識・技能の習得 ⇔思考力・判断力・表現力「学び合いの場」の工夫
- ◆学びを支える学習規律の定着・・・姿勢・発言
- ◆家庭学習の定着と充実
- ◆ユニバーサルデザイン化された授業づくり 焦点化・視覚化・共有化

問う力 働きかける力 つくり出す力

整理する力 多面的に考察する力 などの育成

- ◇3つの見届ける(実態・学習状況・定着状況) ・・・終末の5分
- ◇終末からの授業づくり(目指す姿の明確化)
- ◇「学びの必然」・・・課題化の工夫
- ◇ねらい・課題・まとめ評価の整合性
- ◇授業の役割の明確化
- ◇主体的・対話的で深い学び
- ◇個に応じた指導の充実・・・**個別最適な学び** 学びを選択する場の位置付け
- ◇協働的な学び
- ◆タブレット端末の有効利活用

# やるべきことをやり抜く

### 学力

# ○誰もが安心して楽しく生活できる・安全な学校

- ◆心の教育の充実
- ・「居場所づくり」と「絆づくり」、いじめ・不登校等の早期発見・適切な対応、支援の充実
- ◆安心·安全な環境づくりと防災教育の充実
- ・生徒の(命)を最優先 ※地域との連携を図り、生徒を地域全体で育てる。
- ◆認めと励まし、感謝することを大切にした指導 ⇔ 「許さない」という毅然とした指導
- ◆自分の命は自分で守る力の育成・・・危険回避能力の育成
- ◆いじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応、克服
- ◆生き方の探究学習(生命の尊厳の授業)の充実

#### 学校での感染予防対策

- 検温等で健康状態の確認
- ・手洗い・うがい・消毒の徹底 マスクの着用
- ・席の間隔を空けるなど3密の回避
- ・授業内容や行事の工夫

# 自分を大切にする

# 「授業(構成)カ」「学級経営カ」「生徒理解力・特別支援教育のカ」

- ・・・豊かな人間性・確かな専門性
- ■明るく元気な姿で生徒たちの前に立つ 働き方改革の推進
- ■一人で「抱え込まず」組織で対応する・・・風通しの良い職員室
- ■共通理解と共通行動、生徒の気持ちに寄り添う共感的な生徒指導
- ■危機管理意識の高揚「さ・し・す・せ・そ」各種マニュアルの徹底

教職員集団が身に付ける力

## 〇保護者が信頼し、地域が応援したくなる学校

(保護者・地域との連携を深めた、開かれた学校づくり)

- □地域の一員としての意識を高めるボランティア活動の充実
- □校区の小学校と連携を図った教育の推進
- □コミュニティ・スクールの推進・・・積極的・計画的な地域人材の活用
- □学校評価の活用:PDCAによる指導改善情報発信・学校公開 関係機関との連携